

上総教第 4995 号
平成 29 年 8 月 25 日

金谷区地域協議会
会 長 高 宮 宏 一 様

上越市長 村 山 秀 幸
(教育委員会 教育総務課)



黒田小学校区における地域連携施設の設置について (回答)

平成 29 年 7 月 26 日付けで提出のあった黒田小学校区における地域連携施設の設置に関する意見書について、下記のとおり回答します。

記

黒田小学校区におかれましては、日頃から地域の皆様と学校が連携して児童の健全な育成に取り組まれておりますことに、深く感謝申し上げます。

当市では、市内全ての市立小・中学校及び幼稚園にコミュニティ・スクールとして学校運営協議会を設置し、各学校において学校が家庭や地域と連携・協働して、よりよい教育を推進する取組が活発に進められています。

このような中、意見書にあります「地域と学校との連携を図るための施設やスペース」は、当市といたしましても大切な機能と考えておりますが、現状では、多くの学校が校内の会議室や図書室、校長室等を利用している状況であり、専用の部屋を有する学校でも、学校長の裁量に基づいて既存の教室を転用していただいております。

教育委員会といたしましては、平成 27 年度以降、新たに校舎の新築や改築が行われる場合には校舎内に地域連携室を設けてきておりますが、既設校においては、このような状況にありますことをご理解ください。

黒田小学校においては、児童数の増加に伴い平成 8 年度からプレハブ校舎を増設している状況であり、地域連携のための専用の部屋を確保することは困難でありますことから、学校内の既存施設の活用方法について学校運営協議会の場等でご協議いただければ幸いです。



南部まちづくりセンター